

令和6年度 事業報告書（概要）

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

各事業実績の詳細は「令和6年度事業報告書及び収支決算書」でご確認下さい。
（右欄に該当ページを記載しています。）

I. 総合相談体制の充実強化

1. 相談援助機能の充実強化

（事業報告書及び収支決算書 p1～）

（1）組織による相談援助の強化（総合相談。自主事業）

（i）相談対応件数

日常生活圏域(※)	窓口	電話	訪問	計	(前年度)
第Ⅰ圏域(居切～溝口)	664	2,339	616	3,619	4,356
第Ⅱ圏域(奥野谷～太田)	393	1,211	327	1,931	2,316
第Ⅲ圏域(矢田部、土合～波崎)	219	819	359	1,397	1,638
その他	38	183	23	244	328
計	1,314	4,552	1,325	7,191	8,638

※日常生活圏域：神栖市高齢者計画・介護保険事業計画において設定されている圏域

（ii）相談内容内訳

相談内容	件数	(前年度)
1 緊急生活支援	318	289
2 生活福祉資金	1,135	1,477
3 行旅人支援	0	3
4 無料低額診療	19	45
5 自立相談支援	1,482	1,470
6 家計改善支援	139	110
7 就労準備支援	22	46
8 生活相談（他）	36	17
9 日常生活自立支援	1,282	1,472
10 成年後見	259	432
11 障害相談	1,230	1,607

相談内容	件数	(前年度)
12 こころの相談	33	75
13 発達相談	6	164
14 ひきこもり	41	66
15 高齢者	4	14
16 貸出事業	9	9
17 福祉教育	193	225
18 ボランティア相談	471	451
19 ういるかみす	412	590
20 苦情	0	2
21 その他	100	74
相談合計	7,191	8,638

（2）課題発見機能の充実（自主事業）

（i）民生委員・児童委員協議会定例会への参加

6 回

（ii）民生委員・児童委員との連携・情報共有

66 回（緊急生活支援、低額診療等の対応時）

（3）他機関の相談窓口とのネットワークづくり（自主事業）

（i）福祉分野以外の機関と連携づくり

4 回

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

（事業報告書及び収支決算書 p5～）

（1）日常生活圏域別担当CSWの配置（自主事業）

（i）市内各地域の状況をふまえCSWを配置し、どの市民にとっても相談のしやすい環境を構築。

- (2) 課題解決へのネットワークづくり
- (i) 社協が開催するケース会議等 10 回開催
 - (ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 5 回参加
 - (iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 24 回参加

- (3) 地域ネットワーク勉強会の充実（自主事業） 11 回開催

3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化（労働者派遣事業。平成26年度自主事業開始）

- (1) 令和6年度派遣実績 (事業報告書及び収支決算書 p8～)

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課 1名）
- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市こども福祉課 1名）

- (2) 会議・研修 5 回実施

II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり

1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動 (事業報告書及び収支決算書 p9～)

- (1) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

相談経路	窓 口	電 話	訪 問	合 計
件数	8	25	0	33
(前年度)	17	53	5	75

- (2) 精神障害者デイケア事業（平成16年度自主事業開始。神栖市より一部受託 平成17年度～）

- (i) 神栖地区「青空」 利用登録者 16 名
 - ・毎週水、木、金曜日の週3回開催 年間 150 回開催 延べ利用者 765 名
- (ii) 波崎地区「ほのぼの」 利用登録者 4 名
 - ・毎週火曜日の週1回開催 年間 50 回開催 延べ利用者 96 名

- (3) 発達障害児等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

- (i) 大人の発達障害支援基礎研修会の開催 全3回講座／全講座受講修了者34名

- (4) ひきこもり家族相談（令和元年度自主事業開始）

相談経路	窓 口	電 話	訪 問	家族相談	合 計
件数	4	24	0	13	41
(前年度)	13	35	9	8	65

- (5) 地域生活支援センター「障害者相談支援(専門相談)」の運営（神栖市受託事業。平成19年度～）

- (i) 相談経路別実績

相談経路	窓 口	電 話	訪 問	合 計
件数	189	754	287	1,230
(前年度)	196	1,120	291	1,607

(ii) 相談者内訳

障害区分	件数	(前年度)
身体障害	557	738
知的障害	272	363
精神障害	394	491
発達障害	2	6
重複・難病	5	9
合 計	1,230	1,607

(iii) 相談内容内訳

相談内容	件数	(前年度)
福祉サービス利用	1,012	1,412
障害・病状・健康・医療	16	2
不安・心配ごと	11	15
保育・教育	8	2
家族・人間関係	8	16
家計・経済・就労関係	17	34
社会参加・余暇活動	149	115
その他	9	11
合 計	1,230	1,607

(iv) 支援・対応内訳

事業報告書及び収支決算書 p 13参照

(v) 障害支援区分認定調査（神栖市受託事業。平成18年度～） 63 件（前年度 64 件）

(vi) 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（平成26年度自主事業開始）

- ・計画作成 34 件作成（前年度 36 件）
- ・モニタリング 35 件実施（前年度 41 件）
- ・会議・研修会 7 回参加

(6) ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会の開催（令和4年度自主事業開始）

- ・各事業所の現状と課題について情報交換 2 回開催 延参加者 24名

(7) 各種福祉サービス

- (i) 車いす貸出事業（昭和61年度自主事業開始） 137 件貸出（前年度 147 件）
- (ii) 福祉車両利用料助成事業（平成30年度自主事業開始） 19 件助成（前年度 52 件）

2. 権利擁護関連活動の充実

（事業報告書及び収支決算書 p 16～）

(1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実

（平成28年度自主事業開始。神栖市より一部受託 平成29年度～）

(i) 成年後見事業実施状況

- ・相談件数(新規) 6 件（前年度 27 件）
- ・受任活動件数 231 件（前年度 336 件）

(ii) 事業受任状況 現在受任 2 名（6 年度中の新規受任 1 名、受任終了 2 名）

(iii) ケアカンファレンス 2 回実施（前年度 5 回）

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営（茨城県社会福祉協議会受託事業。平成13年度～）

(i) 事業実施状況

- ・相談件数(新規) 34 件（前年度 30 件）
- ・活動件数 1,282 件（前年度 1,472 件。専門員及び生活支援員）

(ii) 事業利用者状況 現在契約 36 名（6 年度中の新規契約 8 名、解約 3 名）

(iii) 利用者ケアカンファレンス 34 回実施（前年度 28 回）

(iv) 研修関連事業 3 回参加（前年度 2 回）

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会（2 回開催）

3. 生活困窮世帯への支援活動

(事業報告書及び収支決算書 p 20～)

- (1) 生活福祉資金貸付事業(茨城県社協より一部事務受託。昭和61年度～)
- (i) 生活福祉資金(要保護不動産を含む) 1 件対応(前年度 2 件)
- (ii) 総合支援資金 0 件対応(前年度 1 件)
- (iii) 特例貸付 償還猶予申請(令和4年12月～) 74 件対応(前年度 126 件)
- (2) 低額診療制度(昭和61年度自主活動開始) 2 件対応(前年度 6 件)
- (3) 行旅人支援(昭和61年度自主事業開始) 0 件対応(前年度 1 件)
- (4) 緊急生活支援事業(平成11年度自主事業開始) 52 件対応(前年度 44 件)
- (5) 生活困窮者自立支援事業の運営(神栖市受託事業。平成29年度～)

(i) 相談支援活動実績

形態	件数	(前年度)
自立相談支援	1,482	1,470
家計改善支援	139	110
就労準備支援	22	46
合 計	1,643	1,626
(うち新規相談)	109	113

(ii) 事業実施状況

内 容	件数	(前年度)
自立支援プラン作成累計	51	32
住居確保給付金(新規)	13	10
住居確保給付金(延長)	7	7
家計改善支援事業利用	24	27
就労準備支援事業利用	5	12
その他の利用	440	58

(iii) 支援調整会議の開催 10 回開催

(iv) 他機関の開催する連携会議等 3 回参加

Ⅲ. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(事業報告書及び収支決算書 p 25～)

(1) ボランティアセンター機能の充実強化(自主事業)

(i) 交流サロンの利用状況

居室の種類	件数	(前年度)
サロン内会議スペース	1,174	825
点訳室	114	98
録音室	91	103
合 計	1,379	1,026

(ii) サロン内備品等の活用状況

備品の種類	件数	(前年度)
ロッカー	24	24
コピーカード	30	26
掲示板・資料ラック	31	24
パソコン	14	6

(iii) ボランティア活動登録者数 1,209 名(前年度 1,218 名)

(iv) ボランティア保険加入者数 758 名(前年度 729 名) ※掛け金の一部を助成

(v) ボランティア相談(相談内容内訳)

相談内容	件数	(前年度)
1 ボランティア活動	82	98
2 ボランティア依頼	32	74
3 ボランティア保険	33	51
4 交流サロン	0	2
5 福祉活動基金	16	17
6 善意銀行	186	146
7 災害時対応	0	2

相談内容	件数	(前年度)
8 広報啓発	76	19
9 ボラ、市民活動講座・交流	11	10
10 ういのかみず	412	590
11 地区・目的別サロン	35	24
12 福祉団体	0	8
相談合計	883	1,041

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

- ・市内のサロン数 8（高齢者サロン 8）

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

- ・介護者の会「わかば」活動支援
- ・「高次脳機能障害を考える会」活動支援
- ・「ふたばの会（鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の会）」活動支援

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

（事業報告書及び収支決算書 p 27～）

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営（自主事業）

- (ア) 会員状況 利用会員 34 名（前年度 48 名） 協力会員 18 名（前年度 20 名）
- (イ) 実施状況 年間活動実績 269 件（前年度 416 件）
- (ウ) 研修等 協力会員交流会 1 回開催（14名参加）

(ii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓（自主事業）

- ・県社協主催 福祉コミュニティづくり推進のつどい（令和 6 年11月27日。3名参加）

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

- ・災害ボランティアセンター運営等に関する研修 2 回参加
- ・石川県輪島市災害ボランティアセンター運営支援（5 月。1 名派遣）

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

- ・ボランティアグループ助成 1 団体 50,000 円
- ・ボランティア協力校助成 12 校 600,000 円

(4) 神栖市社協会長顕彰の実施（平成20年度自主事業開始）

(i) 令和 6 年度神栖市社会福祉協議会会長表彰及び感謝

民生委員・児童委員（1 名） 社会福祉施設の職員（13 名）

(ii) 福祉感謝会の開催（令和 7 年 2 月22日。98名参加）

3. 福祉教育支援活動の充実

（事業報告書及び収支決算書 p 30～）

(1) 小中学校等への福祉教育支援活動の推進（平成 5 年度自主事業開始）

- ・福祉教育出前講座 11 団体（小学校 10 校、専門学校 1 校）

(2) 高校生の進路アシストカレッジの開催（平成24年度自主事業開始）

- ・令和 6 年 7 月23日～8 月 9 日（期間中 6 日間実施） 参加者 7 名（全過程修了者 7 名）

4. その他

（事業報告書及び収支決算書 p 33～）

(1) 入れ歯回収ボックスの設置協力（6 件）

(2) きずなBOXの設置協力 BOXに寄せられた食品総重量 187.3 kg

(3) もったいないを橋渡しプロジェクト（令和4年度自主事業開始）

- ・食品類の寄付受領（善意銀行に寄せられた総重量） 1,976.2 kg
- ・食品類の活用（本会事業、登録団体へ払出した総重量） 1,873.2 kg
- ・プロジェクト登録施設・団体数（令和7年3月31日時点） 25 団体

IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

（事業報告書及び収支決算書 p 35～）

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 （事業報告書及び収支決算書 p 35参照）

(2) 職員の人事評価の実施 能力評価及び業績評価。前・後期に実施。

(3) 自己啓発援助制度（自主事業）

- ・有資格者数（令和7年3月31日時点。職員総数22名中の人数）
社会福祉士 15 名 精神保健福祉士 12 名

(4) 外部研修への参加 14 回参加

(5) 職員衛生管理 職員健康診断（令和6年8月実施）ほか

2. 事業を支える財政基盤の強化

（事業報告書及び収支決算書 p 37～）

(1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報（自主事業）

- (i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 （毎月1日新聞折込 23,800部）
- (ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行（偶数月15日新聞折込 23,800部）
- (iii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営（年間掲載240件、年間総アクセス198,195件）
- (IV) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行（令和6年4月14日新聞折込 ほか）
- (V) 福祉サービス一覧ポスターの掲示（市内495箇所へ配布）

(2) 会員会費制の充実

- ・一般会費 会費加入総額 7,873,000 円 （前年度 8,601,000 円）
- ・特別会費 27,000 円 （前年度 36,000 円）
- ・法人会費 3,590,000 円 （前年度 3,320,000 円）
- ・団体会費 21,000 円 （前年度 27,000 円）

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

- ・広報紙「かみす社協ニュース」（1号あたり最大8枠） 7 社
- ・広報紙「ボランティアセンターマガジン」（1号あたり最大8枠） 1 社
- ・本会ウェブサイト（トップページにバナー最大12枠） 7 社

※ 令和6年度寄付金

（事業報告書及び収支決算書 p 80～）

- ・一般寄付金収入 2,068,723 円 （前年度 1,506,445 円）
- ・指定寄付金収入 1,332,473 円 （前年度 309,151 円）
- 合 計 3,401,196 円 （前年度 1,815,596 円）

V. 法人運営

1. 理事・評議員体制

(事業報告書及び収支決算書 p 43～)

- (1) 理事会、監事会 監事会 1 回、理事会 7 回開催 (うち書面審議 3 回)
- (2) 評議員会 評議員会 3 回開催 (うち書面審議 1 回)
- (3) 評議員選任・解任委員会 2 回開催 (書面審議)

2. 委員会活動の充実

(事業報告書及び収支決算書 p 46～)

- (1) ボランティアセンター運営委員会 2 回開催
- (2) 福祉活動基金管理運営委員会 2 回開催
- (3) 第 6 次地域福祉活動計画策定委員会 4 回開催、他に事務局内プロジェクト会議 19 回実施

3. 事務局職員の人事

(事業報告書及び収支決算書 p 48～)

- (1) 新規採用
 - ・ 常勤職員 (正職員登用候補者) 2 名採用決定 (令和 6 年 10 月 1 日付)
- (2) 正職員登用 1 名登用決定 (令和 7 年 1 月 1 日付)

4. その他

(事業報告書及び収支決算書 p 48～)

- (1) 共同募金運動への協力
 - (i) 令和 6 年度一般募金実績 1,759,900 円 (前年度 2,080,700 円)
 - (ii) 会議等 監査、委員会 2 回開催、茨城県共募主催会議等へ 2 回参加
- (2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力
 - (i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会 幹事会及び茨城県社会福祉協議会評議員会、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会等に参加
 - (ii) 神栖市地域自立支援協議会 協議会及びかみす福祉まつり参加
 - (iii) 神栖市介護認定審査会への参加 第 3 審査会に参加
 - (iv) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会 第 2 審査会に参加
- (3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ
 - (i) 実習生の受け入れ 社会福祉士相談援助実習 1 名、看護臨地実習 4 名
 - (ii) 実習指導者講習の受講 職員 2 名が精神保健福祉士実習指導者講習を受講
- (4) 講師依頼等の対応 講師等の依頼 9 件対応
- (5) 福祉関係団体の自主運営の側面支援
 - (i) シニアクラブ連合会 (iii) 遺族会
 - (ii) 身体障害者福祉協議会 (iv) 母子寡婦福祉会